

令和7年度 奄美市居住支援協議会 活動報告

1. 活動計画に基づく実績

令和7年度活動計画	令和7年度活動実績
①住まいに関する二次相談窓口の設置 2次相談窓口として奄美市社協を位置づけ、相談時のアセスメントを適切に行うための様式を作成、関係機関で共有し、相談体制整備	二次相談窓口として、奄美市社協を位置づけ、情報共有のための様式を作成し、庁内での共有を可能とした。
②空き家の活用 定期的に空き家相談会を開催し登録 低家賃等設定 住宅確保要配慮者へ提供・地域交流拠点活用 空き家を活用した奄美市居住支援協議会独自のマッチング事業の検討	年間をとおして相談会を実施。 入居可能な空き家のストックには至っておらず、個別案件毎に住居を確保しています。
③居住支援法人の開拓 登録住宅の入居者への家賃債務保証 住宅相談など賃貸住宅への円滑な入居に係る情報提供・相談 見守りなど要配慮者への生活支援 新たな協力団体の掘り起こし	継続して各種研修会・セミナー等に参加し、知見を深めると共に、研修会を開催し関連団体に対し、居住支援法人の周知検討を図った。
④専門部会の開催と具体的な仕組みの構築 各団体からの提案に基づき必要に応じて随時開催、その他必要な取組み	個別案件対応のために専門部会を開催（8回）し、対応策の検討を行い、知見を深めた。
⑤周知、普及活動 研修会を開催し、居住支援に対する当団体の周知を図るとともに、普及活動を行う。	先例地から講師を招聘して研修会を開催し、居住支援に対してさらなる理解を深めた。

2. 活動実績

(1) 個別相談対応

①事務局（社会福祉協議会）での対応

案件数：12件 相談内容：入居に向けた支援、不動産同行、見守り支援、退去支援等
高齢者（4件）、障害者（6件）、その他（2件）

②専門部会による協議

庁内福祉部局や住宅部局で受けた相談のうち、担当課だけでは解決し難い案件について専門部会を開催し、協議を実施。 開催回数：8回

(2) 周知・普及活動

①研修会の実施

令和7年度 奄美市居住支援協議会研修会(R7.12.2)

日 時：令和7年12月2日（火）14時～16時30分

場 所：奄美市名瀬公民館金久分館 2 階研修室

内 容：講師を招聘し、居住支援に関する理解を深める研修会を実施。

講演会：「住宅確保が困難な方（住宅確保要配慮者）への入居支援と空き家の有効活用」～大
牟田市居住支援協議会の取り組みから～

講演者：大牟田市居住支援協議会 事務局長 牧嶋 誠吾

ワークショップ「奄美市における居住支援について」 参加者：28名



②活動による地域への波及・効果

- ・居住支援九州サミット in かごしま (R7.11.14)

パネルディスカッションのパネリストとして奄美市居住支援協議会の取り組み等を紹介。

- ・令和7年度 奄美市居住支援協議会研修会(R7.12.2)

講師を招聘し、居住支援に関する理解を深める研修会を実施。

(3) 研修会・セミナーへの参加(6回)

- ・令和7年度 改正住宅セーフティネット法等に関する全国説明会 (R7.6.10)
- ・国土交通省 令和7年度居住支援研修会 第1回研修 (R7.11.6)
- ・居住支援九州サミット in かごしま (R7.11.14)
- ・国土交通省 令和7年度居住支援研修会 第2回研修 (R7.11.17)
- ・国土交通省 令和7年度居住支援研修会 第3回研修 (R7.11.28)
- ・国土交通省 令和7年度居住支援研修会 第4回研修 (R7.12.12)

○研修会・イベントの実施(2回)

- ・令和7年度 奄美市居住支援協議会研修会(R7.12.2)
- ・「新春！慌てる前の空き家対策～家族と地域のために～」(R8.1.18)